第５５号
R1・１１・１
文化部発行

広島市シニア大学院 OB 会ニュース

発行責任者
OB 会会長
大城　徳守

米寿祝賀式

令和の世になって初めての米寿表彰式が九月四日（水）に行なわれました。今年度は二五名の多くの方が米寿を迎えられました。当日、都合の悪い七名の方が欠席されましたが、皆様方大変お元気で祝賀式に臨まれ、また本当に喜こんでおられました。

（写真）　受賞者の皆さん

令和元年度受賞者のお名前

A班（二四名）

菅野　幸子	一班二五期
閑田　好直	一班二六期
大野　美知子	一班二六期
安藤　清治郎	一班三一期
中田　恵代	一班三二期
岩国　哲子	一班三二期
胤森　純子	二班二四期
楚輪　ミヱ子	二班二六期
川本　勝之	二班二七期
室田　一法	二班二九期
鈴木　美惠子	二班三十期
竹本　チヱ子	二班三三期
上程　菊枝	二班三三期
河本　利子	二班三六期
石井　清子	三班二四期
森田　盛栄	三班二四期
瀬川　孝子	三班二六期
寺谷　節夫	三班二六期
島　康子	三班三十期
石井　花	三班三一期
小山　輝江	三班三四期
流　眞弓	四班二六期
村松　誠子	四班二八期
北浦　誠子	四班二九期

B班（一名）

原田　保子	五班三七期

祝　辞

会長　大城　徳守

この度はＯＢ会より二五名の方々がめでたく米寿を迎えられました。誠におめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。

諸先輩におかれましては、今日とはまるで違う社会情勢の中で、いかに時代とは申せ、時に打ちのめされるような出来事もあったことと存じます。幾多の困難を乗り越え、今日という日を共にお祝いさせていただくことは、我々にとりましても法外の喜びとするところでございます。又、いつか機会がございますれ

ば、教訓めいた逸話など是非ともお聞かせ願いたいものだと思います。最後に、これからも健康に十分ご留意され、ご活躍されることを祈念するとともに、引き続き広島市シニア大学院ＯＢ会にご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。誠に粗辞簡単ではございますが、ご挨拶に代えさせていただきます。

謝　辞

安藤　清治郎　一班三十一期

米寿を迎えました二十五名を代表して謝辞を申し上げます。

まずは、本日米寿表彰を賜りましたこと、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

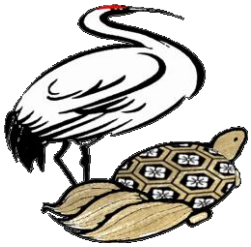
私たちは、戦前に生まれ、戦中に育ち、戦後の困窮を乗り越え、復興・発展期を経た後、突如バブル期へ突入するなど、目まぐるしい変化の時代を過ごして参りました。そうして、高齢の域に差し掛かった頃、縁あって当時の広島市老人大学に入校することができ、今日に至っております。

この間、多くの皆さんと交流し、そして学び、諸活動にも参加させていただいたことで、心身ともに喜びと活力を得ることができ、幅広い社会生活を送ることができました。米寿は一つの通過点として、これからも広島市シニア大学院ＯＢ会の発展に向け、微力ながら努力していく所存であります。

どうぞ、これからも宜しくお願い申し上げます。

甚だ粗辞でございますが、お礼の言葉とさせていただきます。

本日は、誠に有難うございました。



米寿を迎えて

小山　輝江　三班三四期

突然の文化部長からのお電話でびっくりです。私はシニア大学院ＯＢで88歳になりました。何年か前よりＯＢ会の敬老祝賀会では、88歳になられた方が舞台上に並び、お祝いの言葉を会長から頂くことは存じていましたが、式典が済むまでは教室に入ったことはありませんでした。今年は25名中18名が出席され欠席の方もおられたようです。時間の都合で舞台下での式典だったのですが、年齢を知って「絆」が強まったように感じます。

学校では友だちに年齢を言うことはありません。90歳や70歳の方もおられることでしょう。色々なことを考える柔軟さが脳を老化させないと思います。私は一年生から水墨画サークルですが、これもできなくなるだろうから墨絵に挑戦しよう。

そのうち講座に行けない日が来るのではないかと思い、残された命が自分で分かる時がくる。でも、水墨に集中している自分、学校で年老いていく自分、可愛そうかなぁ。恋・愛も楽しく考えることが学校では「絆」になる。年老いてあまり深く考えない婆さん乙女……。

家にいてもこれからは楽しいことより悲しいことが多いと思う。

婆さんが泣くのはNO！です。シニア大学に入学したら一人一人絆を深めて明日より今日を大切に、元気で毎日生きていきます。

今から私達男女共に気をつける事

一．歳を重ねたら

（一）転ばない

（二）風邪をひかない（正月までにインフルエンザ注射）

（三）食べ過ぎない（守って長生き）

二．お酒にも色々おいしいのがある、（長生きの元）

急にやめるのはよくないです。

三．歳を取ったら奥様と仲良くひたすら感謝する。

生きる知恵です。

愛があれば最高？

面白い昔からの言葉です。

サークル活動の紹介

広島市シニア大学院会ＯＢには27のサークルが元気に活動しています。今回はその内の４サークルの活動を紹介します。

男の料理教室サークル

代表者　宮崎　淳　一班三四期

当サークルはOB会の同好会から、昨年度現役を主体にしたサークルに移行しました。広く皆様にPRし募集したのは周知の通りです。五月十六日のシニア大学及び大学院の入学式当日は料理教室の実演、試食と盛り上がりを見ました。現在の会員は二十名です。

さて、具体的に紹介をいたします。毎月第三金曜日の九時～十四時に実施（但し一月・八月は休講）、三名の講師に指導を受けています。長くホテルで料理長を務められた方、また幼児教育に携われた方で会員の失敗は笑い飛ばすようなユニークな先生、また管理栄養士の先生はレシピに工夫をを加えた、我々年配者に優しい料理を考案していただいています。食材は季節の野菜であり肉・魚介類さらにデザートと「インスタ映え」するメニューで「男子厨房に立つ」という実践の一助になっています。

設備を見てみよう。IHクッキングヒーターはもちろん、レンジ・排煙ダクト・清潔な調理器具等最新であり、講師の個性と相まって愉快に指導を受けています。教室実施日は常時見学者を受け入れ可能です。一度おいで下さい。

フォークダンスサークル

「我らのサークル」

代表者　秋山ツギミ　五班四十期

私たちフォークダンスサークルは平成二十八年五月、米山先生が地域でフォークダンスを教えられ、大活躍されていることを知り先輩たちが立ち上げられました。私たちも遅れることほんの少しで、すぐに入部し早や三歳を過ぎました。当初二十九年度までは同好会で部屋予約も大変でしたが、三十年度にサークルとして認められ一安心しました。

二十八年度は大学・大学院の最大のイベントである大学祭に出演し、二十九年度は皆でミッキーマウスのTシャツを揃え、可愛いスカートは先生のご厚意でお借りし出演し楽しいひとときを過ごすことができました。三十年度はいよいよ皆さん気合十分で、スカートも揃えシニ大学院OB会の「趣味の芸能発表会」、大学・大学院の前夜祭、翌日の大学祭と三度出演しました。歳は取りますがますます磨きがかかり、今回も三回出演です。

若い方が毎年増え本年度は四十名の大所帯となりましたが、みなさん仲よく活動しています。七月のサークル後の昼食会は全員とはなりませんでしたが、三十名の参加での乾杯はとても和やかなものでした。

これからも先生の「褒め言葉」に皆笑顔一杯で楽しみたいと思います。

リズム体操・ひまわり組

代表者　鹿林　佳子　一班二九期

サークル講師・中島先生を迎え令和二年五月で四〇周年になります。その間、大勢の生徒の指導、すでに退部された中で、男性百歳、女性九三歳（生存）が最高齢でありました。現在五十名で会員の中に米寿を迎えられた方五名おられます。皆元気で楽しく続け活力旺盛です。

掲載の写真は九月二十日撮影のもので、「それ行けカープ」優勝を願って踊っている光景です。芸能発表会に向けて頑張っています。これからも楽しく続け健康維持に努めていきたいと願っています。

押絵・木目込みサークル

代表者　高橋富士子　四班三二期

押絵は布細工による貼り絵の一種で、木目込みは桐塑または木で作られた人形に衣服の皺や模様の形に筋彫りを入れ、衣装を着ているように仕立てた人形です。現在の会員は六名と少人数ですが、和気あいあいで楽しい時間を共有しています。

手先を使った作業が主なので脳の活性化にもよく、ボケ防止にはもってこいです。第一・第三金曜日の十二時半から集まっています。講座にも興味ありますがこのサークルはもっと楽しいです。皆さん、お気軽にサークルをご覧になってください。そして私たちの仲間に入りませんか。お待ちしています。

班活動の紹介

五班の班活動の取組について

班長　田中三由

七月十一日(水)の講座終了後、コーラス練習を行いました。その後、「駅前福屋屋上パノラマビアガーデン」にて新しい仲間を迎えて、「四十一期生歓迎ビアパーティー」を開催しました。多くの参加者(四十三名)のもと、和気あいあいとした雰囲気の中で班員の皆様方の親睦が図られました。

その後八・九月の講座日に、芸能発表会コーラスの練習を行いました。回を重ねるごとに、班員の皆様方のご意見・知恵をいただき、無事に芸能発表会を終えることができました。

コーラス　五班　混声合唱団

「東京ラプソディー」と「高校三年生」の替歌「シニア大学ＯＢ生」・・・七十を過ぎたら

か…感動する　**き**…興味を持つ(好奇心)

く…工夫する　**け**…健康であること

こ…心はいつも恋をする気持ち

五班の元気な笑顔がシニア大学院ＯＢ会、会員の皆様に届けられたと思います。

十一月には広島大学・東広島キャンパスでの「学園祭」を見学に行く予定です。多くの参加者を募集中です。若い現役の大学祭を見ながら、益々元気を得ることができればと思っています。これからも五班の班員の皆様が、元気で「仲良く・明るく・楽しい」毎日が送れるように頑張りますのでよろしくお願いします。

七班活動報告

班長　坂口　和人

ＯＢ会七班では今年度の班活動計画に従い、十月末現在、次の活動を実施した。七月十日、活動の第一弾として、新会員四一期生の歓迎化を兼ね、令和元年【初顔合わせ・親睦ビアパーティー】を実施(於：銀座ライオン広島駅ビル店)。新会員を含め三四名の会員が参加。加藤前会長(三九期)の乾杯の発生に続き、会員紹介。メートルも上がるにつれ、親睦交流の盛り上がり度数も急上昇。締めの挨拶は古宮現副会長(四一期)。宴たけなわの中、御披楽喜となった。所期の目的である気を超えた交流と、顔の見える関係づくりに多少なりとも寄与できた場となった。

第二弾は、十月九日、読書もよいけど《秋の夜長…一度は魅（ミ）ナイト…広島の神楽》と銘打ち、【広島神楽鑑賞会】を実施。会場は広島県民文化センター、演目は佐伯区八幡の高井神楽団による、源頼光の四天王の一人、坂田金時が誕生する物語「山姥」と、源頼光が山伏に変装し四天王を引き連れ大江山に住む鬼、酒呑童子を退治する物語「大江山」の二演目。会員一同、舞、神楽囃子の迫力満点の広島神楽の魅力を、知識の引き出しに加えることができた。豪華絢爛な衣裳に目を輝かせる会員も多数。開演は十九時。夜間研修となったため、待合の間、夕食会の席(於：源蔵そごう店)を設け懇親を深めた。

また九月の【趣味の芸能発表会】には、七班合唱団としてコーラスで出演。限られた練習時間であったが、本番では今日一の歌唱を披露することができた。以上、全てにわたっての会員各位のご協力に感謝・感謝の班活動であった。

総務部ニュース

＊長寿祝賀式　九月四日開催
二十五名対象で十八名がご出席

＊芸能発表会「反省会」十月十一日開催
良かった点・反省点を意見交換しました。

＊ＯＢ会見直しに関するアンケート
十月の講座日に配布しましたが、結果の概要は六ページを参照ください。

＊会員の動向
当初の会員数（五月十日）　七六六名
現在の会員数（九月三十日）七六四名
物故者　三名（A班　二名、B班　一名）

学習部ニュース

＊平和記念公園一斉清掃　八月一日(木)
ＯＢ会参加者は六十九名（A班三一名・B班三八名）、シニア大学総計二二六名にて実施しました。

（写真）　平和公園一斉清掃作業

＊赤い羽根共同募金が例年通り十一月十五日に実施予定で、参加者は役員の方々にお願いいたします。

＊「平和記念公園クリーンボランティア」シニア大学グループ主催で十一月二十九日(金)実施を予定しています。

＊令和二年度講座・講師の推薦を九月講座で締め切ったところ、予想を大幅に超える三十三候補をいただきました。
個々の講座・講師の情報を整理して十一月の選考会議で決定します。

＊前期講座出席率
A班・平均71％、B班平均73％で前年度に比べて2％の低下です。

芸能部ニュース

＊「第二十七回趣味の芸能発表会」出演申込み四十件、延べ五百七十人の参加をいただきました。皆様方のご協力により盛大に無事終了することができました。ありがとうございました。

＊芸の発表会の反省会、今後の課題検討の話し合いを十月十一日に行いました。

趣味の芸能発表会を終えて

芸能部長　山川　哲生

今回は出演希望者が多く、九月二十七日の一日で決められた時間内に収めるためにどうしたらよいか？と悩みました。会誌時間を三十分繰り上げて、緞帳の開閉をやめて開けっ放しで舞台での準備も見て頂いて、素人で高齢者の頑張り手作りを感じてもらおうと決めました。表紙の写真、裏表紙の歌詞を決めることから始まり、プログラムを印刷するまでが事務的な最初の関門ですが、この間に多くの仲間に相談したり、無理をお願いしたりでお世話様になりました。

幸い皆さんにご理解を頂いて、準備の日と本番の二十八日が能動的な二日間でしたが、この時ばかりは歳を忘れてフル回転です。出演者の熱気、気迫に圧倒され、優雅な舞、ほのぼのとしたシーンがあったり熱唱もあり、また今回は昼休みを利用して外部からボランティアグループの舞踊があり、昨年に比べ多様な演目となりましたが、プログラム通りの時間で大きなトラブルもなく、また、多くの方に鑑賞いただき盛況のうちに終えることができました。時間内に最後の片付けを終えられるか心配していたのですが、全員参加で見事な整理整頓となりました。

多くの人に助けられ、支えられて感謝感謝です。ありがとうございました。

文化部ニュース

＊ＯＢ会ニュース五十五号発行

＊米寿表彰者への原稿依頼、写真撮影依頼、芸能発表会写真、サークル・班活動活動紹介の原稿依頼を行った。

＊「きずなＯＢ」原稿募集中

今年度の特集として「私の健康法」をテーマにすることにした。令和二年一月の講座日に原稿締切。

研修部ニュース

＊春の日帰り旅行
七月二六日　矢掛本陣散策と岡山名物「桃狩り」で九十九名の参加でした。

＊秋の日帰り旅行
十一月二十二日(金)　実施予定
行先　山口菜果亭と防府毛利邸

＊一泊研修旅行
予定日　令和二年三月十二～十三日

＊アンケート調査の実施
十月講座日配布、十一月講座日に回収、検討を行い、後日全員に通知し参加募集を行う。

原稿募集中

「きずなＯＢ」、ＯＢ会ニュースのいずれも原稿を随時募集しております。「きずなＯＢ」につきましては今年度の特集として「私の健康法」をテーマとしました。健康法だけでなく「私が病気をこのようにして克服した」など幅広く投稿をお願いします。

人生百年時代と言われていますが「健康寿命」について広島県は男女とも全国的にかなり低い水準です。皆様が日頃から心がけておられる健康法を紹介していただき、健康寿命延長の一助にして頂ければと思います。

また、ＯＢ会員の皆様方には長い人生経験を積んで今日に至っておられます。その間の親、兄弟、親戚、友人等、多岐にわたり多くの人脈をお持ちの事と思いますので、その一部のエピソード等を文章にお書き頂きたくお願いします。又、研修旅行での出来事や班活動・サークル活動での思い出。出来事などもお寄せください。

その他の短歌、俳句、随想等も通年募集しております。

ＯＢ会の見直しに関するアンケート結果について

ＯＢ会の会員増加に伴い、講座教室が手狭になってきている状況から、皆様のご意見を伺い今後のＯＢ会運営に図りたいと、アンケートを実施しました。

アンケート結果は、八月・九月の講座実施日に回収して、その回答者は三一〇名でした（全体の41％）。アンケート結果の概要を以下に示します。

問１：来年度はＢ班からＡ班への移動はやめて、Ａ班の会員を増やさない。
賛成：80％

問２：Ａ班の役員選任方法
期にこだわらず選任：44％
従来通り若い期で選ぶ：52％

問３：ＯＢ会入会の目的
講座拝聴：78％
友達と会える：61％
サークル活動のため：55％

問４：口座への出席頻度
毎回出席：76％

問５：班活動や研修旅行への参加
内容によって参加する：59％

問６：同期会活動の参加
参加してしている：64％
同期会の活動はない：20％

問７：サークル活動の参加
参加している：70％

問８：ＯＢ会のお世話
頼まれればお世話をする：56％

問９：Ａ班・Ｂ班以外に講座を拝聴しない班を編成する（第３の班）
賛成：28％
反対：25％
どちらとも言えない：47％

問１０：第３の班での集まる頻度
現状と同じ月一回：78％

問１１：外出先としてＯＢ会のウェート
大きい：25％
ある程度大きい：48％

問１２：その他、ＯＢ会をより良くするための方策
多くの助言・提案をいただきました。

問９の「第３の班を編成する方法」については、引き続き検討が必要だと思います。皆さまから、ＯＢ会の活動充実を求めておられる声を多くお聞きしました。頂いた助言・提案の中から今すぐに対応すべきことと、今後の会運営の方向性を検討することに活用させていただきます。

最後に、アンケートに多数ご協力いただき、ありがとうございました。

（ＯＢ会　令和元年度執行役員）

趣味の芸能発表会

「第二十七回趣味の芸能発表会」

九月二十八日（土）広島市社会福祉センター５Ｆ大ホールにて大盛況でした。多くの来場者と共に日頃の練習成果を披露しました。非常に楽しい時間を過ごすされたことと思います。一部ですが写真を掲載します。

写真サークルの皆さんのご協力により、たくさんの写真を撮って頂きましたが、紙面の関係上、限られた写真しか掲載できませんでした。

来年度も楽しく思い出に残る「趣味の芸能発表会」にしましょう。

写真サークルの皆さん、ありがとうございました。

季節歳時記

ハロウィン

ハロウィンは毎年10月31日に行われる古代ケルト人が起源と考えられている祭で、もともとは秋の収穫を祝い、悪霊などを追い出す宗教的な意味合いのある行事であったが、現代では特にアメリカで民間行事として定着し祝祭本来の宗教的な意味合いはほとんどなくなっている。ハロウィンでは先祖の霊と一緒に悪霊もやって来て人々に悪運をもたらしたりするため、魔女やゾンビに仮装して身を守ります。

スポーツの秋

今年のカープは残念ながら優勝を逸しましたが、来年は佐々岡新監督の下、ペナント奪還に期待しましょう。

ラグビーワールドカップでは、日本チームは期待以上の活躍で日本中が沸きました。日本人は対戦相手にも大きな声援をして世界の人々を驚かせています。また日本以外の国の国歌斉唱にも大きな声で歌っている姿が、世界に感動を与えています。

訃報

令和元年 7 月より 10 月までに次に方々が逝去されました。

3 班	23 期	濱田　愛子	様
2 班	26 期	長尾　　恵	様
8 班	39 期	天野　美恵子	様

会員一同、謹んでお悔やみ申し上げます。

編集後記

今年も例年以上の猛暑が全国を襲い被害のニュースが途切れることがありませんでしたが、ようやく落ち着きを取り戻した感があります。代わって台風被害のニュースが多く報道されるようになり、災害国日本を意識せざるを得ない状況です。このような中、会員の皆様は講座やサークル・班活動とお元気でご活躍されていることでしょう。また、先日の「趣味の芸能発表会」では多くの演目と参加者で大いに盛り上がりました。今後も班活動・サークル活動が企画されているようですが、ぜひＯＢ会ニュースや「きずなＯＢ」に投稿していただくようにお願い致します。この度もＯＢ会ニュースに多くの原稿をお寄せ頂きありがとうございました。

文化部一同